杉森

杉並区立 杉森中学校
学校だより 第３６８号
平成２８年7月１５日
平成２８年度　第4号

「いつやるか？今でしょう！」

校長　山内　清一

２年生の職場体験学習を、７月４日（月）から５日間実施しました。今年度は、各事業所１～３名の生徒が４３事業所で職場体験をさせていただきました。体験を通して働くことの意味、社会の一員として守るべきルールやマナーを身に付け、実践することには意味があります。今までも、職場体験に行くようになって「家での言葉遣いが変わった」「親子の会話が増えた」という話を聞いたことがあります。子供達にとっても、気付かなかった「頑張れる自分」や「自分の良さ」を発見できる機会になったと思います。自分を支えてくれた人への感謝の気持ちを忘れず、職場体験で経験したことをこれからの学校生活に生かしてほしいものです。

さて、もうすぐ１学期が終わります。４月に新たな気持ちで、目標をもち、学校生活に臨んだ人も多かったと思います。自分で頑張ろうと思ったことは実行できたでしょうか。様々な場面で、「でも、しかし、後で、時間ができたら・・・」と、やるべきことを先延ばしにしてしまうことはなかったでしょうか。自分自身、１学期を振り返ってほしいと思います。

７月の朝礼では、「いつやるか？今でしょう！」という話をしました。この言葉は、テレビでおなじみの林修先生が、予備校の授業中に使ったとされるフレーズです。予備校での夏期現代文講座で、高校の国語・現代文を理解するためには漢字の勉強が非常に重要であるにも関わらず、実際に漢字の勉強をする生徒が少ないため、「では漢字の勉強はいつやるか？今でしょう！」という流れから発した言葉だそうです。林先生は、「今やる人になる４０の習慣」という著書の中で、次のようなことも述べています。

〇自己学習が重要
学校や塾で勉強してない時間を、自分で考えてどう学習に使うかが大切。

〇継続的学習が重要
志望校合格後も続けていく学習が大切。合格が目標ではない。だから受験で成功したことを自慢する人間にならない。

自分で時間をつくって、継続して勉強していくことが大切だということは、誰でも理解できると思います。しかし、今やることを明日に延ばしてしまい、自分でやろうと思っていることがなかなか実行できないときがあります。「やるのは今だ」と思って「実行」しなければ何も始まりません。だから「いつやるか？今でしょう！」という言葉は印象に残るのだと思います。

今年も夏休みが始まります。自分を成長させる大きなチャンスです。「今やらないでいつやるのか」という強い気持ちで、自分で時間をつくり、継続的に頑張ってください。

～7月のアルバム ～

【 中学生レスキュー隊 】7／3（日）
今年度は、３年生５名と１年生１名の計６名の生徒が入隊しました。阿佐ヶ谷中学校にて発足式と合同訓練を行いました。（ＡＥＤ訓練等）今後の活躍を期待します。

【２年職場体験 】7/4（月）～ 8（金）
４３カ所の事業所で５日間の職場体験を実施しました。馬橋小学校や本校の給食・用務業務の職場体験を行った生徒もいました。

【 小中合同研修会 】７／６（水）
９年間を通した一貫性のある教育を一層充実させるために、杉森中、杉一小、馬橋小の先生方と小中合同研修会を実施しました。今回は、馬橋小学校で授業研究と協議会を行いました。

【社会を明るくする運動】７／６（水）
第６６回「社会を明るくする運動」の駅頭広報活動を阿佐ヶ谷駅で行いました。生徒会役員の他、中央委員会も参加し、２０名を超える生徒が参加しました。

【道徳授業地区公開講座】７／９（土）
１学年「感謝の心」、２学年「誠実な行動と責任」、３学年「礼儀の意義」の主題名で道徳授業を行いました。意見交流会では、多くの保護者に出席いただき、ありがとうございました。

☆ **女子バスケットボール部** ☆
［ 杉並区中学校バスケットボール夏季選手権大会　７月３日 ］　第３位　都大会出場

☆ **卓球部** ☆
［ 杉並区夏季卓球選手権大会　７月３日 ］
女子団体 準優勝 都大会出場　女子シングルス 5位 Ｙさん・Ｓさん・Ｋさん
9位 Ｋさん　都大会出場
男子シングルス 準優勝 Ｋくん　都大会出場

【 ８・９月の予定 】

８月２９（月）始業式	１２（月）小学生部活動体験始	２４（土）震災救援所訓練
９月　２（金）修学旅行事前健診	１４（水）各種委員会	引き取り訓練
５（月）朝礼	１６（金）小学生部活動体験終	試験前学習会
６（火）小児生活習慣病予防健診	２０（火）２年理科出前授業	２９（木）中間考査（始）
７（水）３年修学旅行始	２３（木）生徒会役員選挙立会演説会	３０（金）中間考査（終）
９（金）３年修学旅行終		各種委員会 避難訓練